

県 広 報

とやま

TOYAMA PREFECTURAL REPORT

特集/富山のPRはこのCMで!
~県のイメージアップCM決定~

11

1997 No. 346

ひととやま
とやま
遊学感

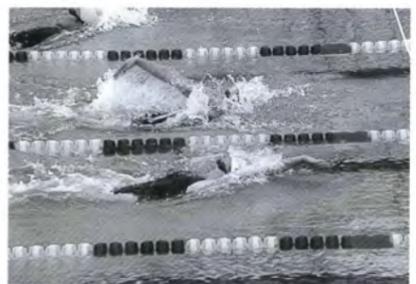


「世界記録を狙っていたんですけどね」と笑顔を見せるのは、九月に名古屋で開催されたレインボークップ・マスターズスイミングにおいて、マスターズ（二十五歳〜二十九歳）の日本記録で背泳ぎの五十メートルと百メートルを征した小野郁さん。

「小学四年のとき出場した大沢野町水泳大会で優勝したのが、本格的に水泳に取り組みきつかけです」という小野さん。スイミングスクールに入ってから驚くべきペースでタイムを縮め、中学三年でついに日本記録を樹立。その後は、高校二年までの三年間で、自己の日本記録を七度にわたって更新しました。「当時は泳ぐたびに新記録が出たので、大会が待ち遠しかったですね」。

水泳競技のピークは、女子の場合二十歳前後。にもかかわらず、今年のなみはや国体では、百メートル背泳ぎで自己ベストに約一秒差にまで迫る好記録で入賞を果たすなど、小野さんは十年以上にわたって活躍し続けています。「一年で消える選手も多い水

泳競技で、私のような存在はなかなか珍しいんです。なみはや国体では、「まだ泳いでいるの！」と驚く人もいたんですよ」と笑う小野さん。現在は高岡総合プールに勤務。仕事を優先させながら、その合間にうまく時間をつくって練習しているという小野さんのモットーは、「今できることは今やる」。「いくら頑張っても歳を重ねるほど記録が下降線を辿るのは仕方ないことです。でも、泳げる間は、その時々でできる最高の泳ぎを目指したいんです」。



▲力強い泳ぎを見せる小野さん（手前）

今できる最高の泳ぎを

レインボークップ・マスターズスイミング優勝 小野 郁さん

11 CONTENTS

とやま遊学感 / 富山県心の健康センター 1
ひとアズとやま / 富山スイミングパレス 小野 郁さん 1
クローズアップ / 197スパーハウジングフェアに富山 2
② 高円宮同妃両殿下ご来県 4
特集 / 富山のPRはこのCMで！ / 県のイメージアップCM決定 / PINUPTOYAMA 8
写真 / 滝川邦彦（日本写真家協会会員） / 詩 / 若栗清子（富山現代詩人会会員） 10
ふるさとみてある記（大沢野町） 10
① 健康交流プラザ「ウィンディ」 10
② マラソンランナー 田中寿美子さん 10
③ 小羽地区ふれあいそばまつり 12
エッセイ / 永田 晟 12
（早稲田大学大学院教授・医学博士）
トピックス / 小矢部市桜町遺跡 13
県からのお知らせ 14
暮らしのアドバイス 16
とやま水紀行 / 穴の谷の霊水（上市町） 表3

明日の元気は心の健康から

富山県心の健康センター

レポーター：土谷絵里香さん（高岡法科大学）
（表紙の人）

とやま
遊学感

皆さんは対人関係や仕事などでストレスを感じたことはありませんか。ストレスの放置は、心身症など体の病気の原因にもなるそうです。今回私が訪れた富山県心の健康センターは、県民の心の健康づくりのお手伝いをしていく施設です。

私はまず、リラックスルームでストレス状態を測定してもらうことにしました。ボディソニックに腰掛けると、心地よい音楽と振動に包まれて、私はたちまち「瞑想状態」？に。測定結果はパソコンに表示されます。自分ではかなりくつろいでいたつもりでしたが、アルファ波、つまりリラックステキ状態のときに脳波が意外に少ないという結果でした。「訓練すれば、簡単にリラックス状態に入れるようになります。そんな自律訓練法を習得するセミナーも開設しているんですよ」と所長の数川先生。このほか、面接や心理検査などに



▲ヘッドホンをセットして準備OK（リラックスルーム）



▲いろいろな脳波が出ているんですね。



検査結果などを分かりやすく説明



▲カラフルな遊具がいっぱい（プレイルーム）

富山県心の健康センター
所在地 富山市鏡川459-1
利用案内
▼リラックス体験（要予約・有料）
毎週金曜日
▼リラックスセミナー（要予約・有料）
毎月第1、第2木曜日午前
▼ストレスドック（要予約・有料）
毎週水曜日午前
▼このころの電話相談（土・日・祝祭日は休み）
0764-28-0000
0764-28-1511
予約・問合せ

知・ズ・アツプ

二十一世紀の住まいのあり方を発信

’97スーパーハウジングフェア in 富山 (10月9日～12日)

富山市のテクノホールをメイン会場に、十月九日から十二日の四日間にわたり、’97スーパーハウジングフェア in 富山が開催されました。これは、国民の住意識の向上を図るため、建設省の提唱で住宅月間にあたる十月に開かれているもので、大都市圏以外では初の開催となります。

記念式典で中沖知事は、「『住みよい県』として全国トップレベルの評価を受けている富山県で開催されるこのフェアを通して、わが国の住文化の発展に貢献したい」とあいさつ。瓦建設大臣（蓮実政務次官代読）の祝辞の後、ご列席の高円宮殿下が、「充実した企画の数々が、多くの人の注目を喚起し、ゆとりある住生活の実現に貢献することを期待します」とおことばを述べられました。

六つのエリアからなる会場では、様々な展示や催しを展開。富山県コーナーでは、大型スクリーンを用いて富山の住文化や新しい住まいづくりを紹介したほか、企業出展ゾーンでは、五十二の関連企業等が最新の住宅設備を出展しました。また、多彩なセミナーや体験コーナーも設けられ、期間中は五万五千人を超える来場者で賑わいました。



▲大勢の人々が訪れたテクノホール



▲記念式典であいさつする中沖知事



▼にぎわいを見せる「ふれあいストリート」



▼バリアフリー体験館



▲水資源の有効活用を提案 (住宅月間中央イベントゾーン)



▶能楽堂ではシンポジウム等を開催



▶木工体験コーナー

最新設備や伝統家屋をご視察

高円宮同妃両殿下ご来県 (10月8日・9日)



▲’97スーパーハウジングフェアの富山

高円宮同妃両殿下が、’97スーパーハウジングフェア in 富山のご視察のため、十月八日夕方、ご来県されました。翌九日、同フェアの記念式典にご臨席された両殿下は、テクノホールにおいてテーブルカットをされた後、会場内を約一時間にわたってご視察。富山県コーナーでは、富山が誇る自然や文化などの説明に耳を傾けられたほか、桜町遺跡について熱心に質問されました。また、富山市コーナーの大工道具展をはじめ、様々な展示物を興味深くご覧になりました。



▲五箇山民謡をご堪能



▲展望台から散居村をご覧

▲住民たちにお声をかけられる両殿下



▲スーパーハウジングフェアのメイン会場をご視察

ら散居村をご覧になった後、平村相倉と上平村菅沼の合掌造り集落をご視察。また、合掌造り民家としては最大規模の岩瀬家(上平村)では、家屋内を見学された後、五箇山民謡保存会による麦屋やこきりなどの郷土芸能を楽しまれました。それぞれの訪問先で両殿下は、沿道の住民たちに親しみあふれる笑顔でお声をかけられ、優しいお人柄をうかがうことができました。両殿下は九日夕方、空路富山を後にされました。



▲富山県コーナーで説明を受けられる。

県・政・の・動・き

平成9年9月11日～平成9年10月10日

- 9月11日 9月定例県議会
- 9月21日 動物愛護フェスティバル
- 9月23日 第1回富山県芸術文化祭オープニングフェスティバル
- 10月1日 立山倶楽部
- 10月2日 とやまテクノフェア (～5日)
- 10月3日 バイオアッセイ国際シンポジウム in 富山
- 10月5日 ’97とやまサイクルフェア 丘の夢ふれあいフェア’97
- 10月6日 第25回花と緑の大会
- 10月8日 第13回富山県育樹祭
- 10月9日 ’97スーパーハウジングフェア in 富山 (～12日) 高齢者雇用促進大会



カメラのフラッシュが何度も光る。迫るレポーターと、ガードするSP、惘然としている真ん中の男…。あたりには罵声が飛び交う。
画面の右下にはワイドショー風に「深まる謎〜富山の秘密〜」のスーパーが出る。
男に対し、矢継ぎ早に質問を浴びせるレポーター。「富山っていったいどこなんでしょうか?」「富山って何があるんですか?」

最優秀賞

『ワイドショー』

作者 滝川 新さん (愛知県岡崎市)



富山のPRは
このCMで!

～県のイメージアップCM決定～

「富山とはどういう関係なんですか?」

男は惘然とした表情で、「アークコメント! ノーコメント! 広報を通してくれ!!」と叫びながら、黒山の人だかりをかき分けリムジンに乗り込む。

走り去るリムジンに「あなたのちかくに富山県」のスーパーが重なる。

(評) 今のCMに求められているのはパンチ力。その点、この作品はインパクトが強く、瞬間的なアピール度は群を抜いている。
また、富山を前面に出さず、むしろ隠すことによつて逆に「富山ってどんな所?」と思わせるところが、お国自慢的な従来の行政のCMとは一線を画する。さらに、「広報を通してくれ!!」は流行語になりそうな素晴らしいコピーである。

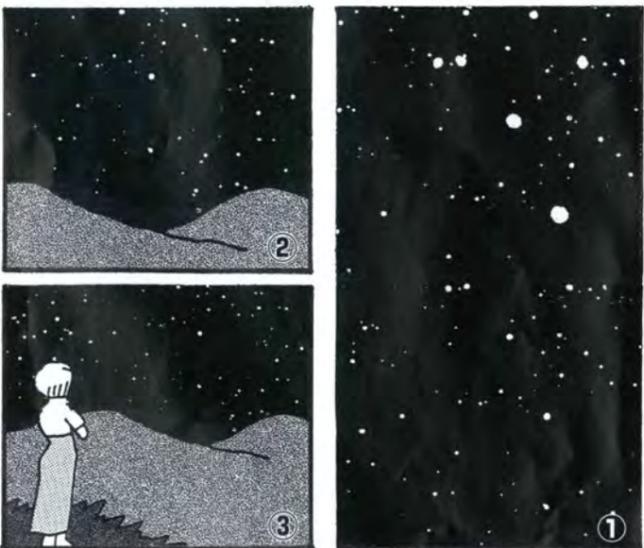
優秀賞①

『自分に帰る旅』

作者 石丸はるみさん (広島県豊田郡)

立山の満天の星空が画面に広がる。「夜空を見上げたとき、浮かぶ人は誰ですか?」のナレーション。

次第にカメラが引いていき、星空を見る一人の女性の後ろ姿を映し出す。「自分の心をのそいでみてください…。富山県」のナレーション。



(評) 星空を見ると人は郷愁に誘われるが、作者はそれを「自分に帰る旅」と位置づけている。そして、富山県が「自分に帰る場所」であることを、立山の満天の星空の映像を用いてさり気なく訴えている。
シンプルな構成だが、視聴者自らに自分の心の中をのぞかせる試みはとてもユニーク。心に残る映像になりそう。

優秀賞②

『富山でリラックス』

作者 川上 毅さん (大阪府堺市)

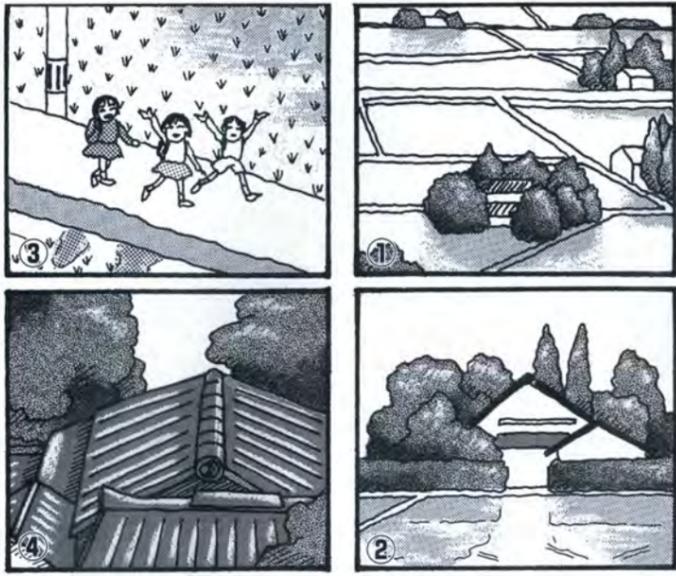
ある病院の診察室での会話。患者:「最近ストレスで体調が…」



富山県をPRするCMを全国の人々に考えてもらおう。そして、富山県に思いを巡らしてもらおう。さらにそのCMを制作・放映し、富山県のイメージアップを図ってほしい。

そんな発想から、県では今年三月、全国の新聞紙上に掲載した広告において、富山県をPRするCMシナリオを募集したところ、約五千二百通もの応募がありました。そして、これらの中から、このたび最優秀賞(一点)、優秀賞(十一点)、佳作(九点)の計二十点が決定。今回は、受賞作の中でも特にユニークなものをピックアップして紹介します。

CMはお茶の間とのコミュニケーション。また、「他県の人が考える富山県のCM」というのは、県民としても興味深々のところだと思います。さて、どんなシナリオが寄せられたのでしょうか。



(評) ナレーションは一切なく、上空を飛ぶツバメが見るであろう映像を通して「日本の原風景」を訴求している。
本シナリオは、全体を通しての画面展開が緻密に計算されており、そのまま手を加えることなく映像化できそうな、極めて完成度の高い作品といえる。

場面は散居村の風景に戻り、「日本の原風景 富山県」の文字が現れる。
遙か上空から、田園に浮かぶ小島のような民家に近づき、あせ道を歩く学校帰りの子どもたちを回り込みながら追い越していく。
再び民家に近づいて庭先を飛び越し、屋敷林の間をすり抜けると、白くなる画面。

この他の受賞作も、いずれ劣らぬ傑作揃い。応募者は二、三十代の若い年齢層が多数を占め、作品の素材としてチュリップや葉、黒部峡谷などを用いたものが数多く見られました。
全体的には、富山県を自然に恵まれた「心のふるさと」としてとらえた作品や、「知られていない富山県」を逆手にとって利用した作品が目立ちました。また、流行りのCMをパロディ化したものも多く、CMが与える影響の大きさや時勢に合った感覚を取り入れるこ



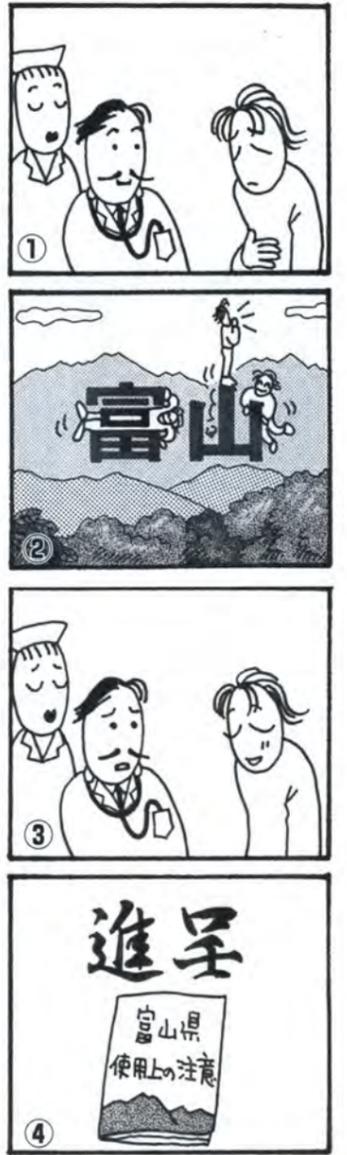
コーヒーを飲み終えた女性が立ち上がりざま男性に少しぶつかり、「ごめんなさい」と言つて店を出る。
駅のコーヒーショップで隣り合わせた美しい女性に目をやる男性。女性は富山行き切符を持ち、バッグからは富山のガイドブックがのぞいている。周囲はざわめきや電車の音。

優秀賞⑤
『コーヒーショップ』
作者 松木友美さん (千葉県柏市)

(評) トレンディードラマ仕立ての力作。切符やガイドブックを用いて、その場のシチュエーションが飲み込める工夫がなされている。また、ナレーションや音楽をなくすことで一層の臨場感を出している。
「もっと知りたいこと」とは、偶然出会った美しい女性のこと、そして彼女と富山県との関係…。素敵な映像になりそうなお洒落なシナリオである。



との必要性をうかがわれました。
県では、これらの結果を参考にしながら、斬新な手法を積極的に取り入れ、富山県の一層のイメージアップを図っていくことにしています。
なお、最優秀賞の「ワイドショー」は、作品のコンセプトを生かしながらアレンジを加え、とあるタレントを起用して現在制作中。どうぞお楽しみに！



ドクター…「そーですか。じゃあ「富山県」を出しときますので」
ナース…「お大事に」
富山県の観光地の映像をバックに大きな「富山」の文字が現れ、その文字の上で人(アニメーション)が走り回る。(「富」の上では、字を縫うように「コピコ」。(「山」は登山をするようにエッホエッホと登り、頂上で「ヤッホー」と叫ぶ。)

場所は再び診察室。
患者…「ちよつと、はしやきすぎまして…」
ドクター…「はあ…」

民間の医薬品CM風に「ピンポン」の効果音。
黒部の爽やかな景色をバックに、「富山県は使用上の注意をよく読んでお遊びください」のテロップが現れる。

最後に、「富山県 使用上の注意」と刷られた観光パンフレットを映し出し、「今なら『使用上の注意』さしあげます」と締めくくる。

(評) 薬のCMをもじったところに富山らしさが出ている。また、富山で遊ぶイメージを実写ではなく、文字をビジュアル化して表現しているところも今風。

このほか、「使用上の注意をよく読んで…」のくだりや、観光パンフレットを「使用上の注意」とするところなど、用語の使い方が心憎く、全体的にスマートでセンスのよい作品に仕上がっている。

優秀賞③
『フフフ…』
作者 一柳桂子さん (神奈川県厚木市)

画面にニュースキャスターが登場し、無表情でひと言。「富山県からのニュースです」。
少し間を置いてもうひと言。「富山県の名物は…教えない」。

場面は一転して森のなか。女の子が幸せそうに「フフフ」と笑みをこぼしながら歩いている。

「富山県」の文字とともに、その女の子の声で「と・や・ま・け・ん」。



(評) 全体的に不思議な雰囲気がある作品。ニュースという現実的な場面とキャスターのどことなく冷たい台詞。一転して幻想的な森のなかを歩く女の子と笑い声。そんな異質な空間の対比が思わず目を引きそうだ。
具体的な中身に触れずに、あくまで余韻を大切にしたい作品である。

優秀賞④
『日本の原風景』
作者 近藤喜文さん (東京都小金井市)

空を飛ぶツバメの視線で、砺波平野の散居村を動的にとらえる。

男性は、ガラス越しに女性の後ろ姿を見つめながらつぶやく。「もっと知りたいことがある…」。
女性は振り返り、じつとこちら(男性)を見つめている。



水から自由になるために川は流れ
稜線は無目的のまま
空に抱きとめられている

記憶はまぶたの裏や唇のはじで
残像となって発熱し
まばらな時を接続詞のように
つなぎとめるから

私はひとり潜伏期の悪寒にふるえている

最後の花を摘みとるような
残酷な手を持つきみは
本当に風景の中へ戻ってゆくのか
呼びとめる声も

まなざしも持たない私は
きみの背にやわらかく突き刺さる
矢じりのような言葉を
前かがみで磨きあげる

▶ 初冬の白萩川（上市町）

PIN UP TOYAMA
ピンナップとやま

撮影／滝川邦彦 詩／若栗清子
写真プレゼントについては16ページ参照

ふなと
すまふ

記

大沢野町

人口/22,056人
面積/74.66km²
(平成9年9月1日現在)

〈大沢野町の概要〉
猿倉山頂の「風の城」は、富山平野や神通峡を一望できる恰好のスポット。周辺には、スキー場、温泉、キャンプ場等の施設が整備されている。神通川第一ダム下流「片路峡」は、深く切り立った岩肌と燃え立つような紅葉で、この時期、多くのドライブ客を魅了している。



健康づくりの拠点

健康交流プラザ「ウインディ」

今年七月にオープンした「大沢野町健康福祉センター」の中にある健康交流プラザ「ウインディ」が、町内外の注目を集めている。「ウインディ」とは、英語で「風の吹く」という意味です。大沢野町のキャッチフレーズ「風の町」にちなんで名付けられました」と語る。

「ウインディ」は、同プラザを運営する財団大沢野町健康文化推進財団の牧野和明常務理事。プラザ内には、最新マシンを備えたトレーニングゾーン、流水プールやウォータースライダーのあるプールゾーンのほか、水着のままジェット浴などが楽しめるバーデゾールなどがある。「また、アロマテラピー効果をとりにいれたリラクゼーションルームやヘルシー指向のレストランなども完備し、休養や栄養面にも配慮しています」と牧野さん。

さらに、町民の健康づくりの一環として、健康づくり教室を開催している。「運動が必要と診断された肥満、高血圧などの人が対象です。これをきっかけに、運動が習慣づけられればいいですね」と語る牧野さん。この他にエアロビクス教室などを一日三回開講しており、仕事帰りの人などで活気にあふれている。寒さが身に沁みるこれからの季節は、とかく運動不足になりがち。屋内で気軽に汗を流し、リフレッシュしてみたいかがだろう。



▲最新のトレーニング機器



▲ウォータースライダー付の子供プール



▲牧野和明さん

走ることの楽しさに魅せられて

マラソンランナー 田中 寿美子さん

田中寿美子さんは、四十二・一九五キロのフルマラソンや百キロを走破するウルトラマラソンで活躍する県内屈指のランナーだ。「子どもの頃は、心臓病や貧血で体が弱く、スポーツとはずっと無縁だったんです」という田中さんが走ることの喜びを知ったのは、三十四才の時。「ジョギングで初めて二キロを完走できた時の爽快感が忘れられなかつたんです。その後、地道な練習で次第に距離を伸ばし、ついに東京、大阪、名古屋の国際女子マラソンに出場するまでに



▲田中寿美子さん

昨年山口県で行われた二百五十キロマラソンに出場。四十七時間一睡もせずに完走し、女子で四位となった。「一緒に走り、苦しさを分かちあう『戦友』がたたくさんできました。彼らのおかげで、ゴールできたのだと思います」と田中さん。さらに、



今年五月には、秋田県大潟村で開催されたウルトラマラソンで見事総合優勝を果たした。

田中さんのもう一つの顔は、仕事をもち、二人の子どもを育てる主婦。「県外のレースでは、家族の声援が励みになりますね」とにっこり微笑む。そんな彼女の雄姿が見られるのは、十一月三十日の東京国際女子マラソン。当日は、きつと素晴らしい健脚を披露してくれることだろう。



▲エチオピアのロバ選手とともに

手作りそばが自慢です

小羽地区ふれあいそばまつり

今年二月、小羽地区自治振興会が中心となり「手作りそば」にこだわった「小羽ふれあいそばまつり」が開催された。



▲予想を上回る大盛況

「まつりで使ったそばは、栽培から収穫、製粉、そば打ちまですべて地区の人々の手によるものなんです」と語るのは、自治振興会長の今井清一さん。この地区では、もともと公民館活動の一環としてそばを打ち、地区行事等で食していたが、もっと多くの人に味わってもらい、小羽の良さをPRしようとのまつりを企画。「二か月前からそば打ちの特訓を重ねました。もともとこは、助け合い精神の豊かな所ですが、それが若い人にも受け継がれたのは嬉しいことです」と今井さん。

まつり当日は、地区人口の倍以上の七百人が訪れるという大盛況。用意した八百食のそばのほか、そば粉を使ったクッキーや饅頭、お好み焼きがすべて完売した。「予想を大きく上回る売れ行きで、まさに『うれしい悲鳴』の連続でした」と今井さんは目を細める。



▲まつり前日は、準備に大忙し



▲今井清一さん

次回開催は、来年二月一日。同振興会では、そばの収穫量を増やすなど周到な体制でまつりに備えている。「将来は、そばを特産品にしたいですね」と意気込み十分の今井さん。この冬は、小羽地区の人々が手塩にかけて育てたそばで心もからだも温まってみたいかがだろう。

縄文時代の定説を覆す発見相次ぐ

小矢部市桜町遺跡

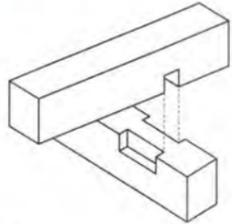


小矢部市の桜町遺跡から、縄文中期（約4千年前）の貴重な遺物が次々に発掘され、歴史の定説を覆す新発見が続いています。

今回特に注目されているのは、高床式建物の柱や壁など50点余り。これまでの各地の古代遺跡で出土している建造物の部材は、ほとんどが地中に埋もれた基礎部分で、建築構造については推測の域を出ませんでした。ところが今回、地上部分が出土したことにより、縄文時代に高床式建物が存在していたことが初めて実証され、次のような高度な技術の存在も確認されました。

渡脛仕口 (わたりあごしぐち)

建物の横架材に施される技術のことで、木と木の接合部に凹凸加工をしたもの（イラスト参照）。わが国では、これまで法隆寺で使われたものが最古とされてきましたが、その定説を覆し、使用年代がいきよに縄文時代にまでさかのぼることになりました。



網代壁 (あじるかべ)

20センチ間隔に並べた栗の木の棒に檜の薄板を編み込んだもので、現在の土壁の原形とされています。これまでは、古墳時代のものが最も古いとされていました。



▲ザル



▲コゴミ



▲渡脛仕口 (わたりあごしぐち)

このほか、コゴミ（山菜）、クルミ、ザルなど当時の食生活を知るうえでの貴重な資料も発掘されています。なかでもコゴミは腐りやすいことから、実物が出土することはありえないと考えられてきましたが、今回、これも全国で初めてほぼ完全形で出土しました。

この桜町遺跡の発掘は、調査対象の5%が終了したにすぎません。調査に当たっている小矢部市教育委員会でも、「この先、どのようなものが出てくるか全く想像がつかない」と話しています。

遺跡は、地下水が豊富なため有機物の保存状態が非常によいことと、地層が縄文草創期から晩期までの1万年にまたがっていることなどから、今後の発掘についても大いに期待されています。



中国医学は幅広いものであって、薬草（漢方薬）や鍼灸なども利用されていますが、からだを動かすことによって健康づくりや疾病予防を図ろうというのが気功です。つまり、気功はからだを動かして調息、調身、調心を図り、からだのトレーニングとは違って心や精神の安静化を狙っています。調息の言葉でもわかるように、深く息を吐き出すことに重きを置き、さらに呼吸をゆっくりと行うことによってゆったりとした気分にする効果を狙っています（平成十一年夏にオープン予定）。



▲古代気功の一つ「導引図」の一例——現代五禽戯の基本形をなしている

気功と健康づくり

早稲田大学大学院教授・医学博士

永田 晟

私達の健康づくりの基本は、積極的にならんから処方や運動を実施することであり、発病してからの対症療法ではなく食生活や休養・運動とともに日頃の予防対策が大切です。その中でも伝統医学の一つとして中国の気功やインドのヨーガが健康づくりと予防医学の一環としてクローズアップされ、日本においても愛好者が急増しています。富山県でも国際健康プラザ内に国際伝統医学センターがつけられ、健康運動の効果とやり方について研究する計画が立てられ、さらに健康スタジアム内で、気功やヨーガが県民の方々に指導教授されています（平成十一年夏にオープン予定）。

御存知のように十二億もの人々が住む中国では、独り子政策をとらざるを得ないほど人口過多がせつばつまっています。同時に経済的民力が日本の六分の一にすぎないほど物質文明に乏しい国ですが、そこに住む人々は心豊かで大らかな精神を持っています。当然、医療制度や医療機関も発達途上ですから、自分の健康は自分で守るしか方法はなく、金のかからない健康処方が取り入れられています。それが自然治癒力を重視した中国医学であり、肉體（身）よりも精神（氣）を強調した予防的な健康づくりになるわけです。これが気功であり、太極拳でもあるのです。

私達日本人が気功や太極拳を真似して、中国の人々にも匹敵するような演技と恰好をしてみても、彼らの心まで真似することはできないようです。大らかな心、ゆったりとした動作、物に動じない巨人のような姿、自然と共に生きようとする生活態度、金はなくても笑いが絶えない家庭……と、数限りない健全な生きざま、現代の日本人が見習うべき姿が目につきます。

気功の健康運動によって精神的なストレスの解消と健康づくりに役立つことは間違いないようです。左のイラストは前漢の時代といわれる「導引（功）図」の一例です。これらの図からは、動物や植物の姿、さらには鉱物の姿までが見てとれ、中国人の人々にとって自然とともに仲良く生活する姿勢こそが、前世紀の頃からの健康づくりの基本であったことがうかがわれます。



お知らせ

「夢探し体験フェア」開催

第7回富山県高等学校産業教育フェア「夢探し体験フェア」が開催されます。
 未来の産業を創造するため学習に取り組む専門高校の生徒たちの日頃の成果の発表にご期待ください。
 開催期間 11月7日(金)・8日(土) 午前10時～午後4時
 会場 富山市体育館
 内容 ・農業科、工業科、商業科、水産科、衛生看護科等の生徒たちによる作品展示
 ・ロボット競技大会、高校生フアッションショー、手話コーラス、フラワリース製作
 ・農業科、水産科、家庭科の実習品展示即売
 問合せ 県教育委員会指導課 ☎0764-44-3452

中央植物園催し案内

トロピカルフルーツを楽しむ会
 トロピカルフルーツについて植物学的に解説するほか、食べ方の講習等も行います。
 日時 11月16日(日) 午後1時～4時
 場所 富山県中央植物園研修室、果樹温室
 講師 中村武久(東京農業大学教授)
 牛島政信(株式会社うしじま社長)
 定員 50名(往復はがきによる申込み先着順)

みなさんの相談窓口

- 県政について
 - 県民相談室 富山市新総曲輪1-7(県庁内) ☎(0764)31-3131(県民相談電話) FAX 44-3300(県民相談ファックス)
 - 高岡地方県民相談室 高岡市赤祖父211(総合庁舎内) ☎(0766)21-9411(代)
 - 魚津地方県民相談室 魚津市新宿10-7(総合庁舎内) ☎(0765)24-5311(代)
 - 砺波地方県民相談室 砺波市幸町1-7(総合庁舎内) ☎(0763)33-5151(代)
- 物価ダイヤル

物価に関する苦情や相談があればお気軽にお電話ください。☎(0120)16-7400(県庁県民生活課内)
- 消費生活については

消費生活センター
 富山市湊入船町6-7 サンフォルテ内
 <一般相談は> ☎(0764)32-9233
 <金融相談は> ☎(0764)33-3252
 消費生活センター高岡支所
 高岡市本丸町7-1本丸会館内 ☎(0766)25-2777
- 交通事故については

富山県交通事故相談所東別館1階
 ☎(0764)31-4111 内4400
- サンフォルテ電話相談

あなたの生き方、家族や職場の悩みごとの相談は
 ☎(0764)32-6611
- 相談110番

家庭問題・悪質商法など、どんな相談にも応じます。
 ☎(0764)42-0110
- シルバー110番

高齢者や家族の心配ごと、悩みごとに富山県高齢者総合相談センター☎(0764)41-4110
- よい子の電話相談

子育てに関して心配や悩みにお答えします。
 ☎(0764)33-4150(県庁生涯学習室内)

県からのホットニュース

- テレビ広報
 - チューリップテレビ 毎週日曜日 PM5:15～5:30 「ふるさとトーク」
 - 富山テレビ 毎週日曜日 AM9:00～9:30 「112万人のひろば-クイズ/フォーカス-イン」
 - 北日本放送 毎週日曜日 AM11:00～11:30 「こんにちわ富山県です」
 11/2 新発見!再発見!文化財
 11/9 我がまちふるさと自慢 ～福野町～
 11/16 伝統工芸に親しむ
 11/23 支援しますボランティア活動
 11/30 エンジョイ!スポレク
 - 北日本放送 毎週土曜日 AM9:30～9:45 県教育委員会 小さな手 大きな目「あしたの家族」
- ラジオ放送
 - FMとやま「ふれあいホットライン」
 県内各地からホットな話題をおとどけます。
 毎週月～金曜日 AM9:50～9:55
 - 新聞広報「県からのお知らせ」
 北日本、富山、読売、北陸中日、朝日、毎日 毎月第2、最終土曜日

平成9年 12月 街頭献血日程

日曜日	献血場所	時間
6 土	富山アピタ前	10:00～16:30
7 日	富山アピタ前	10:00～16:30
23 火	大島アプリオ	10:00～16:00
24 水	ハイトマト呉羽東店前	10:00～16:00
28 日	富山アピタ前	10:00～16:00
29 月	JR富山駅前	10:00～16:00

※都合により変更する場合がありますので、当日の新聞・テレビの街頭献血案内等でご確認ください。
 ●マリエとやま6階の献血ルームでは、月曜日を除く毎日(年末年始、マリエ休館日を除く)献血を受け付けています。
 受付時間 全血献血 10:00～12:30 14:00～18:00
 成分献血 10:00～12:00 14:00～17:30
 ●マリエ献血ルーム(TEL0764-45-4500)
 血液センター(TEL0764-51-5555)

参加費 2000円(材料費)

第5回TOYAMA植物フォーラム

「中国雲南省の植物と日本の植物」

植物の宝庫とも呼ばれる中国雲南省の植物を分類学や薬学の観点から考察し、日本の植物との関係について考えます。
 日時 11月30日(日) 午後1時～4時
 場所 富山県中央植物園研修室
 ※事前申込み不要・参加無料
 以上問合せ・申込み
 富山県中央植物園
 〒939-27 婦負郡婦中町上善田42
 ☎0764-66-4187

第10回とやま県繊維フェア開催

「とやま新繊維」繊維産業から生活文化産業へをテーマに、県内の繊維製品等を紹介するほか、企業展示、実演コーナーやウエアなどの販売コーナー、フアッションショーなど盛り沢山の内容です。ぜひご来場ください。
 日時 11月8日(土)・9日(日) 午前10時～午後5時
 場所 富山県産業創造センター(高岡テクノドーム)
 問合せ (社)富山県繊維協会 ☎0766-61-4637

第3回伝統医学セミナー

「温泉と健康のはなし——知っていますか? 温泉の効能——」

温泉には温熱や薬理作用などの働きがあり、健康増進に役立ちますが、利用法を誤ると体調を乱し、脳卒中や心臓病を引き起こす危険さがあります。
 当セミナーでは、温泉と入浴剤を科学的に捉え、正しい利用法を解説します。
 日時 12月1日(月) 午後2時～4時
 場所 富山県民会館304号室

改訂発行

「エコライフ・100万人の誓い」に参加しましょう!

「エコライフ・100万人の誓い」とは、不要なアイドリシングの停止や冷暖房の適切な温度設定など、地球の温暖化を防ぐため日常生活における取り組みを誓い、自主的に実践していただく仕組みです。
 一人ひとりの行動の効果は小さくても、大勢の人が気持ちを合わせれば、地球にやさしい環境づくりの大きな力になります。皆さんの積極的な参加をお願いします。
 電話での参加 ☎03-5354-0477
 ※ファックスやはがき、インターネットによる参加については左記にお問い合わせ下さい。
 問合せ (財)とやま環境財団 ☎0764-31-4607
 県庁環境保全課 ☎0764-44-3145

合言葉は「ダム。ゼツタイ。」

麻薬・覚せい剤禍撲滅運動実施中

麻薬、覚せい剤、シンナー等の乱用は、身心をむしばむばかりか、家庭崩壊や凶悪犯罪の原因となります。

定員 150名

参加費 無料

問合せ 県国際健康プラザ建設室

☎0764-44-9657

県立近代美術館企画展

「シュルレアリスムをめぐる作家たち」開催

第一次大戦後、フランスを中心に国際的な広がりを見せたシュルレアリスム(超現実主義)は、想像力の開放や人間性の自由と変革をめざした大きな芸術思想です。
 本展では、シュルレアリスム運動に関わりのあつた作家たちに焦点を当て、絵画、版画、彫刻の作品のほか、重要な資料も紹介します。
 会期 11月1日(土)～12月14日(日)
 休館日 祝日を除く月曜日・祝日の翌日
 観覧料 一般450円 高校生350円 小中学生250円
 問合せ 県立近代美術館 ☎0764-21-7111

児童扶養手当、特別児童扶養手当制 度のお知らせ

◆児童扶養手当
 次にあてはまる児童(18歳になつてから最初の3月31日までの方、または20歳未満で中度以上の障害のある方)を監護している母、あるいは養育者に支給されます。
 ①父母が離婚した後、父と生計を同じくしていない児童
 ②父が死亡した児童
 ③父が障害の状態にある児童(児童が、障害年金等の加算対象となつている場合を除く)
 ④父の生死が明らかでない児童 等
 ※ただし、次のいずれかの場合には支給されません。
 ①国内に住んでいないとき
 ②母または養育者が公的年金給付を受けることができるとき
 ③母が婚姻しているとき(事実上の婚姻関係にあるものを含む) 等
 なお、要件に該当した日から5年以内に認定の請求をします。

第49回人権週間記念講演会開催

最近では、海外旅行先で遊び半分を試したり、友人に「やせる薬」などと勧められて使つたりするうちに依存性に染まるケースが増えています。
 「ダム。ゼツタイ。」を合言葉に、県民一人ひとりが薬物使用を許さない社会環境をつくりていきましょう。
 問合せ 県庁薬務食品課 ☎0764-44-3234

正しい人権思想を広く県民の間に普及し、一人ひとりの人権が尊重された住みよい社会を実現していくため、次の通り人権週間記念講演会を開催します。多数のご来場をお待ちしています(入場無料)。
 日時・場所 11月27日(木) 午後1時30分～4時
 クロスランドおやべセレナホール
 11月28日(金) 午前9時30分～12時
 滑川西地区コミュニティセンター
 内容 ①高木正幸氏(帝京大学教授)による講演
 ②人権啓発映画
 問合せ 県庁県民生活課 ☎0764-44-9646

生命保険の解約



Q 知人の保険外務員に強引に勧められて生命保険に加入しましたが、後になって必要がないと思いい、翌日その知人に解約を申し出たところ拒否されました。どうすればよいでしょうか？

A 生命保険には、申し込んだ後でもそれを取り消すことのできるクーリングオフ制度が適用され、第一回の保険料充当金領収書の交付日もしくは申込日のいずれか遅い日を含めて八日以内（会社によっては十日、十五日以内）ならば申込みを撤回でき、支払済の保険料が返還されます。ただし、外務員に口頭で申し出るのはなく、保険会社宛にハガキが封書で送付することになります。この相談者の場合も、クーリングオフの書面の書き方を指導した結果、解約することができました。

今年に入り、生命保険会社が事実上倒産したこともあり、当センターには生命保険に関する相談が例年より多く寄せられています。その多くは、自分が契約している保険会社の信用性を問うものですが、強引な勧誘や外務員の説明不足に関する苦情相談もあります。なかには、外務員が初回の保険料を立て替えるといった勧誘するケースもありましたが、これは禁止されている行為です。

ところで、生命保険の契約時には、保険会社が契約を承諾するかどうかを決定するための本人の「告知」が必要です。これは、健康状態のよくない人が健康な人と同額の保険料を支払う不公平を回避するためのものです。病気などを告知せずに加入した場合、保険金や給付金が支払われなくなる可能性がありますので注意しましょう。

一生のなかで住宅に次いで高い買い物といわれる生命保険。外務員の勧めのまま…、とならないように十分検討し、分からないことは納得のいくまで説明してもらうようにしましょう。

相談は、県消費生活センター、電話0764(32)9233、高岡支所、電話0766(25)2777

編集後記

★小野郁さんは、今年の国体でマスターズ世界記録を出した！…が、マスターズ大会ではないので公認されない。また、大会で「世界記録を出します」という旨の誓約書？を提出しなければ、記録が出て公認されない。あらゆる面で新記録は出にくくてきているのだ！（M・K）

★10月10日から3日間、城端線開通百周年を記念して高岡、城端間をSLが走った。近くの駅に停車する頃を見計らっていそいそ出かけると、線路脇には家族連れやカメラマンなど大勢集まっている。空にはヘリコプターも飛んでいる。みんなの熱狂ぶりが伝わってくる。汽笛を鳴らし黒煙を上げてSLは駅を発車。一瞬のうちに目の前を通過するSLは夢中でシャッターを切った。通勤通学の足として多くの人々に親しまれている城端線。いつまでも存続してほしいと思う。（M・I）

★マラソンランナーは走っている最中にどんなことを考えているのだろうか。そんな素朴な疑問に答えてくれた田中さん「余裕のある間は、明日のおかず何にしよう。なんて考えることもあるんですよ。自分との孤独で長い戦いに、こんな平常心で臨めるのも、走ることをエンジョイしているからか。東京、大阪での国際女子マラソンを楽しみにしたい。（Y・I）

今月号で掲載したPIN UP TOYAMAの写真
を抽選で5名の方にワイド六ツ切（25×18
センチ）でプレゼントします。希望される
方は、官製ハガキで下記の様式でお申し込
みください。平成9年12月24日消印有効です。

富山県広報課 写真プレゼント 11月号係あて	93080
氏名	年齢
住所	
電話	
本誌を読んだ感想	

とやま水紀行

洞窟から湧き出る霊験あらたかな水



穴の谷の霊水（上市町）

上市町黒川地区「穴の谷の霊場」の洞窟からは、年中中ぎることなく清水が湧きだしている。「穴の谷の霊水」と呼ばれるこの水は、古来から万病に効く水と言い伝えられ、全国から汲みに訪れる人が後を絶たない。

黒川集落から霊場に続く参道沿いには、霊水をいただいたお礼として寄進された三十三体の観音像が立ち並ぶ。参道はやがて百八段の石段に行き着くが、そこを下った所に薬師如来の石仏がまつられており、霊水は石仏の真後の洞窟から湧き出している。

昔から洞窟には白蛇が住むといわれ、人々は近寄ることを恐れたが、安政四年（一八五七）、美濃の国の白心法師が洞窟で三年三か月修行したからは、諸国から多くの参詣人が訪れるようになったという。また、それ以来この洞窟で修行する僧や行者が多くなり、「行者穴」とも呼ばれている。

洞窟は砂岩や粘板岩からなるが、これらの火山性鉱物は水に対して化学的に安定しているため、霊水の硬度（カルシウムやマグネシウムなどの含有割合）は極端に低く、くせのない味が特徴。また微生物も非常に少なく、野菜の腐敗を防ぐなどの働きがあるという。

水は地域住民が共同で管理。飲料水となっているほか、酒、味噌、しょうゆ、豆腐などの製造に利用されている。昭和六十年には全国名水百選に選定。富山県が誇る名水の一つである。

デザインウェーブ'97イン富山

富山インダストリアル・デザインセンターは、デザイン情報の受信・発信基地として様々な事業を展開しています。特に「デザインウエーブ」は、優秀作品の商品化を前提とした「プロダクトデザイン・コンペティション」をメイン事業に、デザインの新しいムーブメントの醸成を目的として開催する一大イベントです。

今回は、国際的にも人気のあるフランスのデザイナー、フィリップ・スタルクの商品やスケッチを展示するほか、イタリアのデザイナーの講演会などを行います。

現役のデザイナーはもちろん、デザインに興味をお持ちの方は、ぜひご来場ください。きっと新鮮な驚きと感動を呼び起こしてくれるでしょう。



▲デザインウェーブ'96 デザイン大賞
「ルーフボックス」



▲デザインウェーブ'95 デザイン大賞
「テープカッター」



▲デザインウェーブ'94 デザイン大賞
「自動車用アルミホイール」

▼プロダクトデザイン・コンペティション 公開最終審査

日時 11月14日(金) 午後2時～5時
場所 富山第一ホテル 飛鳥の間

▼プロダクトデザイン・コンペ出品作品 等の展示

日時 11月14日(金)～21日(金) 午前10時～午後5時
場所 富山県民会館ロビー

▼フィリップ・スタルクのデザイン展

日時 11月12日(水)～20日(休) 午前9時～午後5時
場所 高岡市美術館 地下ギャラリー

▼夕楽・夜楽

日時 11月15日(土) 午後4時～6時
場所 ホテルニューオータニ高岡 瑞竜の間・鳳凰の間
講師 ステファノ・ジョヴァンノーニ (工業デザイナー)

※夕楽・夜楽は事前申込み(11月10日まで)及び参加
会費(一般3,000円 学生2,000円)必要。その他は
入場無料。

問合せ・申込み

デザインウエーブ'97 開催委員会
〒933 高岡市二上町150番地
富山インダストリアル・デザインセンター内
☎0766(25)5039